

## 令和2年度第2回桑名市入札監視委員会会議録

日 時 令和2年11月19(木) 午前10時00分～午前11時10分

場 所 市役所3階 第2会議室

出席者 桑名市入札監視委員会委員(5名)

伊 藤 由美子(委員長)

藤 田 素 弘(副委員長)

赤 木 邦 男

佐 藤 久 善

小 寺 直 美

事務局(7名)

松 岡 孝 幸(総務部 部長)

満 仲 弘(総務部 契約監理課 課長)

種 村 悟(総務部 契約監理課 課長補佐兼検査指導係長)

蒔 田 宏 之(総務部 契約監理課 課長補佐兼契約調達係長)

山 本 大 介(総務部 契約監理課 契約調達係)

永 富 庸 子(上下水道部 企画総務課 主幹)

亀 永 ま こ(上下水道部 企画総務課 課長補佐兼総務係長)

工事担当課(6名)

佐 藤 良 治(都市整備部 次長兼土木課 課長)

小 林 信 幸(都市整備部 土木課 課長補佐兼建設係長)

二 木 健(総務部 財政課 主幹)

田 中 健 悟(総務部 財政課)

加 藤 和 広(都市整備部 アセットマネジメント課 課長)

林 聡(都市整備部 アセットマネジメント課 課長補佐兼施設管理  
第二係長)

### 事 項

#### 1 開 会

##### 【事務局】

本日は、ご多忙の中、ご出席賜りまことにありがとうございます。

それでは、令和2年度第2回入札監視委員会を開催させていただきます。

最初に総務部長からご挨拶申し上げます。

##### 【事務局】

おはようございます。総務部長の松岡でございます。本日は令和2年度第2回桑名市入札監視委員会を開催させていただきましたところ、委員各位におかれましてはご多忙の中、また新型コロナウイルス感染の状況もある中、全員の方にご参加をいただきましてまことにありがとうございます。

5月に第1回の委員会を開催いたしましてから半年ほど経過をして第2回となりますが、この間、コロナ禍における状況も日々刻々と変化をしております、昨日の報道発表でも全国で2,000人を超える感染者の方が出たりということで、大変状況が日々刻々と変化しているところでございます。冬本番が近づきまして、今後の感染拡大の動向が危惧されるところでございます。本市としましては市民の皆様の暮らしの安心、安全、生活支援、また経済対策など様々な対策・施策を講じているところでございます。新型コロナウイルス感染拡大防止に関わる施策については第7弾ということでこれまでも色々な施策を講じているところでございます。今後感染状況の推移を見守りながら適切に対応に努めて参りたいと考えております。

また、余談になりますが11月29日は桑名市長選挙が予定されております。今の伊藤市長も2期8年で就任以来、入札及び契約の運用については常に注意をしながら見守っているところでございます。余談ではありますが選挙の動向についてもご留意をいただければと思っております。

本日は5件の抽出事案の審議をいただくということでございます。市としましては委員の皆様のご意見を基に適切な入札及び契約手続きを進めますとともに契約内容の透明性をより高め公正な競争性を確保しながら、また工事の品質確保にも努めていく所存でございます。委員の皆様におかれましては様々な観点からご意見、ご提言をいただきますようお願い申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。

本日はよろしく願いいたします。

#### 【事務局】

本日の議事につきましては、お手元の事項書に基づき進めさせていただきますので、ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

なお、本委員会は、入札監視委員会条例第5条第2項の規定を満たし、有効に成立しておりますことをご報告申し上げます。

それでは、開会に先立ちまして、伊藤委員長からご挨拶を頂戴したいと存じますので、よろしくお願いいたします。

#### 【委員長】

おはようございます。

先程、総務部長もお話しされたように新型コロナウイルスの第3波が来ているようでございまして、心配な事が多い世の中でございます。その中で市役所の関係者の方で感染された方がいらっしゃるということで、それは市としてきちんとした対策をとって、またそれを徹底しておられるからだと思えますし、また工事の関係でコロナが原因で大きく遅れたというような話も聞いておりませんので、今後も油断することなく進めていただけたらと思います。入札監視委員会としても色々な状況変化がありますけれども、その中で適正な競争の基に入札が行われていくような状態で見させていただけたらと思っておりますので、本日も皆様よろしくお

願いいいたします。

【事務局】

ありがとうございました。

ここからは、桑名市入札監視委員会条例第5条第1項の規定に基づきまして、伊藤委員長に議事進行をしていただきたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

【委員長】

それでは、事項書に従って議事を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

今日は傍聴の方はいらっしゃらないとお聞きしております。一般公開となっておりますが、途中で傍聴される方がお見えになる可能性もありますので、その時点で傍聴の可否についてお諮りをさせていただきたいと思います。

## 2 議 事

### (1) 入札及び契約手続きの運用状況について

【委員長】

それでは早速審議に入りたいと思います。

議事(1)「入札及び契約手続きの運用状況について」事務局から説明をお願いいたします。

【事務局】

おはようございます。事務局の蒔田です。着座にて説明させていただきます。

それでは、(1)入札及び契約手続きの運用状況について説明いたします。

資料の1ページをご覧ください。

①指名停止の状況でございますが、今回の審議対象期間であります令和2年4月から8月の4ヶ月の間に指名停止を講じた件数は2件となっております。2件とも三重県が実施した指名停止に合わせまして、桑名市も同等の措置を講じたものでございます。

次に②の談合情報でございますが対象期間において寄せられた情報はございませんでした。

説明は以上でございます。

【委員長】

ありがとうございました。ただいまの説明についてご質問、ご意見はございませんか。なお、議事録作成の関係もありますので、ご発言の際は必ずマイクを使用していただきますようお願いいたします。

### (2) 抽出事案の審議について

続きまして、「議事(2)抽出事案の審議について」の項目に移りたいと思います。

審議に先立ちまして抽出案件5件について説明を得るため入札監視委員会条例第6条の規定に基づき関係者の出席を求めたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔全委員が了承する。〕

それでは、関係者の方々の出席を求めます。

〔関係職員の入室〕

審議にあたり、今回の5件の抽出理由について、小寺委員から説明をお願いします。

【委員】

おはようございます。

今回の抽出の担当をさせていただきました小寺と申します。よろしくお願いいたします。

市道江場中野小貝須線外道路改良工事（2工区）につきましては、随意契約であることと随意契約にする理由が不明確であること。

桑名市消防署仮眠室他空調設備改修工事につきましては、応札業者の中で失格が多いこと。

長島教育集会所屋上防水改修等工事につきましては、建築一式工事で発注する理由が不明確であること。

いなべ消防署テレビ鉄塔撤去工事につきましては、応札業者の数が少ないこと。

公園遊具等点検修繕につきましては、応札業者の数が少ないこと。

以上の理由により抽出いたしました。

#### 抽出事案 1 市道江場中野小貝須線外道路改良工事（2工区）

【委員長】

それでは第1案件「市道江場中野小貝須線外道路改良工事（2工区）」について発注担当課から工事概要と随意契約理由の説明をしていただき、その後事務局から見積経過について説明をお願いいたします。

【土木課】

発注担当課の土木課の佐藤でございます。よろしくお願いいたします。着座にてご説明させていただきます。

工事概要書をご覧ください。担当課は土木課、件名は「市道江場中野小貝須線外道路改良工事（2工区）」。場所につきましては桑名市大字大福地内。期間につきましては令和2年5月26日から同年7月17日まででございます。予算額850万円、設計額473万3,300円でございます。概要につきましては施工延長65m、作業土工一式、側溝がそれぞれのサイズと以下記載の通りでございます。

本事業につきましては、まず随意契約理由書をご覧ください。

契約相手の新成テック株式会社につきましては、本工事と共に、第1工区として先に発注しています「市道江場中野小貝須線道路改良工事」に着手しており、その箇所が本工事の北側を東西に走る路線でございます。こちらの部分で同じような側溝改修工事を施工しており、施工延長が270mという第1工区については大きな工事でございます。この第1工区につきましては前年の6月補正で予算をいただき、発注については令和元年の災害等、また現場の地元調整等により若干発注が遅れる形で令和2年度に繰り越している工事でございます。そういった中で

同箇所につきましては以前から浸水常襲区域として地域の方から頻繁にご要望をいただいております中で、先に第1工区を発注している新成テック株式会社に、同一区間、近接区間の工事であることから、現場の状況並びに周辺地権者との信頼関係も構築されておりました。そこで当該工事を同契約相手に施工させることで、出水期の6月までに完了できる。早期完成が見込めるということで新成テック株式会社と随意契約を締結させていただいた次第です。

説明については以上です。

**【事務局】**

事務局の蒔田でございます。着座にて説明させていただきます。

続きまして、見積経過及び結果について説明いたします。

資料の10ページをご覧ください。

令和2年5月20日に見積合わせを行い、指名業者の新成テック株式会社から見積を徴しましたところ予定価格の範囲内でしたので、税抜き390万円で契約を締結いたしました。

説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

**【委員長】**

ありがとうございました。ただいまの説明についてご質問、ご意見はございませんでしょうか。

**【委員】**

工事内容について詳しく聞きたいのですが、既にやっていた工事がどういう工事で今回の工事はどういったものか。同一区間で方法を変えるのか。側溝工事の追加になるのでしょうか。

**【土木課】**

まず、先に第1工区として発注しておりました区間については、施工個所の位置図をご覧ください。第2工区が黒のL型で記載していますが、その上に東西で位置しているのが市道江場中野小貝須線です。西側の県道福島城南線から東側の図面の端までと、黒く塗ってある北側の路線、水路までの区間が第1工区として発注していた箇所です。第1工区の工事概要につきましては、総延長270m、自由勾配側溝、U型側溝の竣設等で、自由勾配側溝の設置工事が260m程度という内容でこちらが主たる事業内容です。第2工区につきましても側溝の形態が異なりますが、工事の目的は北側と南側に位置している排水路に道路の排水を分散させることで、第1工区で北側に、第2工区で南側に分散するという内容です。

以上でございます。

**【委員長】**

ありがとうございました。他に質問ご意見ございませんか。

**【委員】**

当初からこれも含めて工事発注すればよいのではないかと。後からこちらもやった方がよいということになったのですか。

**【土木課】**

当初は令和元年6月の補正予算で措置をいたしました。追加で南にも伸ばすということが出たということで、さらに令和2年度で予算計上させていただいた次第でございます。

【委員】

随意契約の価格自体は第1工区と同程度のものという解釈でよいか。

【土木課】

落札率についてはほぼ同一に近い。事業規模については、第1工区は当初の設計金額で1,600万円程度、これに対して第2工区は概要書に記載しています通り470万円程度という内容でございます。

【委員長】

よろしいですか。この案件を抽出された小寺委員いかがでしょうか。

【委員】

第1工区の発注から遅れての第2工区の発注となっていますが、出水期というのは毎年同じタイミングですので、住民の方から頻繁に要望がある中で遅れた理由が何かあれば教えてください。

【土木課】

事務的な話になりますが、第1工区につきましては、6月の補正予算で計上させていただきました。そこで発注段階におきまして令和元年9月の豪雨により、市内各所にて災害が発生しております。土木課としましても災害復旧にかなり労力を要しました。その結果後回しになってしまったというのが現状でございます。

【委員】

工期の短縮及び経費の削減が計れたということですが、一般競争で入札した時と今回随意契約にて締結した時とはどのくらい経費削減が計れたのでしょうか。

【土木課】

まず、工期の短縮については、それぞれの工区の中での調整事項、地元調整が必要になります。また、警察の通行止め規制を最初からやり直すということで、何日間というところまでは試算できていませんが、同一業者で随意契約することによって、必ず短縮に繋がるであろうということです。

経費については試算でございますが、税抜きで35万円程度を見込んでおります。

【委員長】

よろしいですか。

【委員】

第1工区は競争入札ですね。

【土木課】

そうです。

【委員長】

ありがとうございました。他にご質問、ご意見等いかがでしょうか。

随意契約の場合は、理由が明確であるようにして発注していただくようお願いできればと思います。

特に問題もございませんので、この案件については問題なしとしてよろしいでしょうか。  
では、この案件については終了いたします。

## 抽出事案 2 桑名市消防署仮眠室他空調設備改修工事

### 【委員長】

それでは次に第2案件「桑名市消防署仮眠室他空調設備改修工事」について発注担当課から工事概要の説明をしていただき、その後事務局から発注公告の内容と入札経過について説明をお願いいたします。

### 【財政課】

おはようございます。財政課の二木と申します。よろしくお願いいたします。座って失礼いたします。それでは工事概要の説明をさせていただきます。概要書をご覧ください。

件名は、桑名市消防署仮眠室他空調設備改修工事、履行場所は、桑市大字江場7番地地内となります。次ページが位置図となっております。履行期間は、令和2年5月20日から同年8月7日まで、予算額は、税込み31,303,000円、設計額は、税込み4,342,800円です。工事概要につきましましては、桑名市消防署空調設備老朽化に伴い、仮眠室、執務室及び食堂に設置してありますビル用マルチ型空調機の室外機1台、室内機8台を更新いたしました。また、この更新に伴い電気、計装工事も実施しております。

概要につきましましては以上でございます。ご審議の程よろしくお願いいたします。

### 【事務局】

事務局の蒔田でございます。

続きまして、発注公告及び入札経過について説明いたします。

資料の13ページをご覧ください。

入札方法は、事後審査型条件付一般競争入札です。

資料の中段をご覧ください。

入札参加資格要件につきましては、管工事業の許可業者であること、所在地は、市内までとし、発注業種の完成工事高は、予定価格の2分の1以上であること、同種工事施工実績は、平成17年度以降官公庁が発注した案件で冷暖房空調設備工事の施工実績を有すること、技術者要件として、現場代理人及び主任技術者の配置を求め、以上の要件により公告いたしました。

次に、入札の経過及び結果でございますが、14ページをご覧ください。

令和2年5月7日に開札を行いましたところ、9者から応札があり、開札の結果、8者が最低制限価格を下回ったため失格となり、最低制限価格以上予定価格以下の範囲内で応札をした株式会社ミツワを落札候補者としました。

その後、事後審査を行った結果、適格であったため、当該事業者を落札者に決定し、税抜き390万円で契約を締結いたしました。

説明は以上でございます。ご審議の程よろしくお願いいたします。

### 【委員長】

ありがとうございました。ただ今の説明について、ご質問、ご意見はございませんか。抽出をされた小寺委員いかがでしょうか。

【委員】

今回9者の入札があり、8者が失格となっていますが失格者が多かった理由が何かあるのでしょうか。

【事務局】

事務局の蒔田でございます。

今回、最低制限価格の基準となる価格の改正を行い、それに伴い、業者がそれを把握していなかったかと思われます。去年の段階で最低制限価格を算出いたしますと355万円となり、4番目の業者からの競争という形になります。以上でございます。

【委員】

今回98件の中から抽出をしまして、1者しか応札がないものが9件、不調が2件、9者のうち8者が失格や8者のうち6者が失格など、失格が多い案件が数件見受けられたのですが、同様の理由でしょうか。

【事務局】

事務局の蒔田でございます。

この時期、同様の工事案件を5件程発注しまして、全て同様の状況で発生しております。

同様の工事で少し後に発注した案件もございまして、それについては業者が改正を把握されたのか、失格者も減少し、競争は確保されています。今回、同時期に発注した中に1件不調という案件もございましたが、後々発注したところ失格者もなく8者で競争したケースもございます。

【委員】

改正したことを把握している業者と、していない業者とあるようですが、同じ業者で何件か入札している中で失格になったり、また落札しているのは、少し疑問を感じます。改正を把握しているのであれば全ての入札において適正価格で入札しているはずだと思いますので、その辺りもチェックしていく必要があるのかなと、あと落札率も出していただけるとチェックがしやすいかと思います。

【事務局】

今回の改正により昨年に比べて落札率は2%ほど上昇しております。

失格が多い場合については、今回は発注して分かったということがございますので、ホームページや発注公告にて案内していますが、見ていない業者もございますので、ホームページでの案内方法等を検討、工夫していきたいと思っております。

【委員長】

ありがとうございました。この件に関しましてご質問などございませんか。

改正事項のアナウンスを市としてはホームページや発注公告にて案内していて、不備があるというわけではないと思いますが、業者が改正に対して注意していなかったから仕方がなかった、と言ってしまうと終わる話ですが、本当の意味で競争性が確保されているのかというと、アナウンスを徹底するというのも必要なのかと思います。例えば発注公告の中にも改正があったことは強調して記載するなど、してもよいのではないかと。情報量が多すぎるため、見落としてしまうこともあるので、やや大袈裟に目に留まるようにした方が



より良いのではないかと思います。

特に問題もございませんので、この案件については問題なしとしてよろしいでしょうか。  
では、この案件については終了いたします。

### **抽出事案 3 長島教育集会所屋上防水改修等工事**

#### **【委員長】**

それでは次に第3案件「長島教育集会所屋上防水改修等工事」について発注担当課から工事概要の説明をしていただき、その後事務局から発注公告の内容と入札経過について説明をお願いいたします。

#### **【財政課】**

それでは引き続き概要をご説明させていただきますのでよろしくお願いいたします。概要書をご覧ください。

件名は、長島教育集会所屋上防水改修等工事、履行場所は、桑名市長島町十日外面 153 番地内となります。次ページが位置図となっております。履行期間は、令和2年6月23日から同年8月25日まで、予算額は、税込み500万4,000円、設計額は、税込み455万1,800円です。工事概要につきましては、長島教育集会場の雨漏りに伴う屋上防水工事、改修範囲は屋上平場 178 m<sup>2</sup>、立上り 20.2 m<sup>2</sup>、2階平場 60.4 m<sup>2</sup>、立上り 10.7 m<sup>2</sup>となっております。

また雨漏りによる、1階研修室、2階和室の壁・天井・床仕上げ一部改修を行っております。

概要については以上でございます。ご審議の程よろしくお願いいたします。

#### **【事務局】**

続きまして、発注公告及び入札経過について説明いたします。

資料の17ページをご覧ください。

入札方法は、事後審査型条件付一般競争入札です。

入札参加資格要件は、建築工事業許可業者であること、所在地は市内までとし、発注業種の完成工事高は、予定価格の2分の1以上であること、同種工事施工実績は、平成17年度以降官公庁が発注した案件で建築一式工事の施工実績を要すること、技術者要件として、現場代理人及び主任技術者の配置を求め、以上の要件により広告いたしました。

次に入札経過及び結果について、18ページをご覧ください。令和2年6月10日に開札を行いましたところ、5者から応札があり開札の結果、5者とも最低制限価格以上、予定価格以下の範囲内であったため、その中で一番低い価格で応札した三重同愛建設協同組合を落札候補者とし、入札参加資格を審査した結果、適格であったため当該業者を落札業者に決定し、税抜き380万円で契約を締結しました。

説明は以上でございます。ご審議の程よろしくお願いいたします。

#### **【委員長】**

ありがとうございました。ただ今の説明についてご質問、ご意見等ございませんか。  
それでは小寺委員お願いいたします。

**【委員】**

この工事は防水改修等工事というところで、工事概要に屋上防水改修と内装改修とありますが、建築一式工事として発注している理由、別々に発注しなかったのかを教えてください。

**【財政課】**

本工事は屋上防水の劣化により雨漏りの箇所を改修した工事となっております。しかしながら、雨漏りにより天井、壁、床等にカビが発生し腐っている部分もあったため内装改修工事も同時に施工する内容としております。

建築一式工事として発注した理由としては、防水工事とその他の大工工事や内装工事と一緒にしているため建築一式工事として発注しております。

なぜ別々にしなかったのかという理由については、長島教育集会所にしましては利用者がいることを加味し、別々で発注するとそれぞれで工事期間を要することから、利用制限が長期間になることを避け短期間で終わらせるため、工事期間重視ということで、そのような理由で建築一式工事として短期間にできるように同時工事ということで発注をさせていただきました。

以上でございます。

**【委員】**

ありがとうございました。建築一式の工事の中には防水工事としての施工実績等は求めなくてもよろしいのでしょうか。

**【財政課】**

建築一式工事を条件としておりますので、特に防水工事の実績がなくても、建築一式の実績があれば良いです。

**【委員】**

そうすると防水工事の実績がないところも、落札をするということが起きてくると、下請け業者をお願いするということになると思いますが、何割までは下請けにしてもよいという決まりはあるのでしょうか。

**【財政課】**

防水工事等についてどこまで下請けにということについては、桑名市では何割までという制限はないと思います。下請け工事で一括発注については制限がございますので注視しながら、ということになると思います。よろしくお願いします。

**【委員】**

新しい業者さんが入れるようにというところで、入札ができる方法として防水工事ということで発注した方が入札業者も増え、幅も広がるのではないかと思います、いかがでしょうか。

**【財政課】**

発注の方法につきましては、今後分割して発注できるところは分割し、市内業者に防水工事の専門業者もあるので、発注の拡大ということで検討したいと思います。

よろしくお願いします。

**【委員長】**

ありがとうございました。

私から、発注時は建築一式となっていますが、防水工事だけの発注は可能ですよね。  
または建築一式および防水工事業という出し方はできなかったのでしょうか。

【財政課】

建築一式工事というのは色々な許可を持っている業者さんをまとめたり、調整したり、指示したりする許可を受けた業種のことをいいます。防水工事業の業者さんはあくまでも防水工事のみの許可を取っているため、今回の工事で言いますと内装工事が含まれていまずので、内装工事と防水工事業者をまとめたり、調整したりできる建築一式工事の業者さんに発注しております。ご質問をいただきましたように防水工事の業者さんに発注した場合、防水工事業者さんが内装工事を調整できるかという話になった時、おそらく難しいだろうという判断で、建築一式工事業で発注させていただいています。今後、そのように発注するかというと、防水工事のみの場合は防水工事業で発注しますが、他の業種の工事が含まれている場合は建築一式工事業となります。

【委員長】

わかりました。

この度のように、防水工事の部分がほとんどのようですので、防水工事業者さんでもそれに伴った、壁紙の張替や水漏れによる補修工事などではできると思うのですが、仕組みとしてはいけないということですね。

【財政課】

仕組みということになりますと、500 万円以内の工事であれば許可を取っていなくても可能ですが、技術を持った方ということになると管理ができる建築一式の方が良いかなと思います。ただ、管理は難しいと思いますので、大工さんに直接お願いすることになりかねないことが危惧されます。

【委員長】

建築一式で発注された業者さんは防水の免許は持っているのですか。

【財政課】

今回の業者は防水の免許は取っていない業者です。

【委員長】

そうすると、防水工事の部分は外注ということですか。

【財政課】

はい。そういうことです。

【委員長】

手続き的には問題ないのかもしれませんが、工事のほとんどが防水工事なのにその部分を外注に出される業者に委託をするという違和感がありますが、制度上やむを得ないのでしょうか。

【財政課】

建築一式工事の許可というのはそういう許可です。

【委員長】

建築の部分が多ければ当然かと思いますが、今回のようにほとんどが防水工事の中に少

しの改修があることによって、建築一式の業者に制限され、かつその中で防水工事の免許を持っていない業者が落札するというのは、何かもう少し良い方法はないのかと思います。

**【財政課】**

工事金額の内容を見て、防水工事とあと少しの工事ということであれば、今後分けて発注することも考えて検討していきたいと思います。

**【委員長】**

よろしくお願いいたします。

他にご質問ないでしょうか。

では、発注担当課からも検討いただけるということですので、この案件については問題なしとしてよろしいでしょうか。

では問題なしとします。

#### **抽出事案 4 いなべ消防署テレビ鉄塔撤去工事**

**【委員長】**

それでは次に第4案件「いなべ消防署テレビ鉄塔撤去工事」について発注担当課から工事概要の説明をしていただき、その後事務局から発注公告の内容と入札経過について説明をお願いいたします。

**【財政課】**

それでは引き続き概要をご説明させていただきますのでよろしくお願いいたします。概要書をご覧ください。

件名は、いなべ消防署テレビ鉄塔撤去工事、履行場所は、いなべ市大安町高柳418番地地内となります。次ページが位置図となっております。履行期間は、令和2年6月23日から同年8月28日まで、予算額は、税込み894万5,000円、設計額は、税込み420万900円です。工事概要は、いなべ消防署に設置してありますテレビ塔の老朽化に伴い、災害時に倒壊の恐れがあるため撤去するものでございます。高さ約22mの鉄塔撤去、望楼監視用テレビカメラ装置撤去、避雷針設備撤去、航空障害灯撤去、防災無線・消防無線アンテナ移設及び撤去後のモルタル修繕等を実施いたしました。

概要については以上でございます。ご審議の程よろしくお願いいたします。

**【事務局】**

続きまして、発注公告及び入札経過について説明いたします。

資料の21ページをご覧ください。

入札方法は、事後審査型条件付一般競争入札です。

入札参加資格要件につきましては、建築一式工事又は解体工事の許可業者であること、所在地は、市内までとし、発注業種の完成工事高は、予定価格の2分の1以上であること、同種工事施工実績は平成17年度以降、官公庁が発注した案件で、建築物の解体工事の施工実績、又は平成17年度以降、民間が発注した案件で延床面積100㎡以上の建築物の解体工事の施工実績を有すること、技術者要件として、現場代理人及び主任技術者の配置を求め、

以上の要件により公告いたしました。

次に、入札の経過及び結果でございますが、22 ページをご覧ください。

令和 2 年 6 月 10 日に開札を行いましたところ、2 者から応札があり、開札の結果、1 者が最低制限価格を下回ったため失格となり、最低制限価格以上予定価格以下の範囲内で応札した有限会社ナカムラ建設を落札候補者としてしました。

その後、事後審査を行った結果、適格であったため、当該事業者を落札者に決定し、税抜き 379 万円で契約を締結いたしました。

説明は以上でございます。ご審議の程よろしくお願いいたします。

**【委員長】**

ありがとうございました。ただ今の説明についてご質問、ご意見等ございませんか。  
それでは小寺委員お願いいたします。

**【委員】**

今回、参加業者が少なかった理由はどういったことがあるのでしょうか。

**【財政課】**

応札業者が少なかった理由といたしましては、あくまでも想定ではございますが、約 22 m という大規模な鉄塔の撤去というところで、大型の 120 t クレーンを利用して、1 日で鉄塔撤去するという想定で発注しております。今回の大型の 120 t クレーンというのが運搬費や作業費が高額であり、なおかつ消防署の施設ということで施設の利用制限もかなり厳しいところでございます。受注後の調整によっては 1 日で工事が終わらなかった場合、クレーンの運搬費、作業費等が追加になる可能性もあるというところで、業者も懸念されたのかなと考えております。

今回の工事については、落札率が 99.24% ということで、ほぼ 100% に近い価格での応札ということを加味すると、労働力に対する工事価格がうまみを感じられないのかなということ想定するところであります。

**【委員】**

今のご説明によると、特殊な技術が必要なのかなと思いますが、発注業種として建築一式工事または解体工事と幅を広げた理由があればお聞かせください。

**【事務局】**

今回の発注について「同種工事施工実績」を除いた部分で、参加可能な業者が 30 者ほどあると見込んでいました。建築一式で 20 者、解体工事で 10 者、重複が少しあります。

発注業者を建築一式と解体工事と両方にした理由については、解体工事業が平成 28 年に新設されましたので、実績が少ないことから両方で発注し競争性を確保させようということです。

発注業者が少なかった理由としては、この時期発注がたくさんあり、業者も工事を選んで、先程担当課から説明がありましたように特殊な技術が必要なことから懸念した部分もあるのかなと思います。以上でございます。

**【委員】**

先程委員長からもおっしゃられたように、30 者くらい想定していたということであれば、広

告の仕方や予算金額の設定も業者が入札しやすい方法があったのではないですか。

**【財政課】**

設計の方法としては、小型のクレーンを利用して数日間かけてやれば、応札業者も多かったと思いますが、そうすると設計価格が高額になってきます。積算上は一番安価で施工できる方法を採用して発注しており、過去にも同じような実績を基に設計し発注しています。実際その時の応札者がどれくらいあったかはわかりませんが、実際応札者がいることから、今回あらためて小型クレーンを利用して数日かけてというのは採用し辛いのかと思います。

今後そのあたりも加味しながら、応札者が多く来ていただけるよう設計や発注方法を考えていきたいと思っています。

**【委員】**

確認ですが、今回の参加資格は市内業者に限ってということで、いなべ市の業者は含まれていませんよね。

**【事務局】**

含まれていません。

**【委員】**

消防業務はいなべ市から委託を受けて、桑名市が担当しているので、いなべ市も経費の負担をしているのに、いなべ市内の工事において、桑名市の業者のみでいなべ市の業者は参加できないことについて、いなべ市は承諾しているのか。

**【財政課】**

担当課としてはそこまでの確認はできていないところですが、他にも桑名市としては、いなべ、藤原にも消防署がございまして、いなべ市として実績はございますが、いなべ市からいなべ市業者を入れてくださいという要望はなく、あくまでも桑名市の発注工事というのを踏まえると、いなべ市内の業者の把握が難しい。その辺りも含めて桑名市に委託をしているのかと思います。

**【委員】**

いなべ市がそれで了解しているなら良いが、大きな工事を発注する場合、例えば庁舎を建て直す等の工事の場合、いなべ市に施設があるので、桑名市の業者のみではなく、いなべ市の業者も参加させて欲しいということにならないのかと思いましたが、これまで問題が無かったということであれば、いいのかという気はします。ただ、今後大きな工事の場合は少し配慮があっても良いのかなと思います。了解はしました。

**【委員長】**

工事の入札の市町村同士の取り決めがあるように思いますので、適正に則っていただいて、進めていただければと思います。

他にご意見、ご質問ございませんか。

この案件については問題なしとします。

**抽出事案 5 公園遊具等点検修繕**

**【委員長】**

それでは次に第5案件「公園遊具等点検修繕」について発注担当課から工事概要の説明をしていただき、その後事務局から発注公告の内容と入札経過について説明をお願いいたします。

**【アセットマネジメント課】**

都市整備部アセットマネジメント課の加藤です。よろしくお願いいたします。

件名は、公園遊具等点検修繕、履行場所は、桑名市内一円、履行期間は、令和2年8月25日から令和3年2月26日まで、予算額は、945万円、設計額は、936万9,800円、契約額は、855万8,000円です。工事概要は、公園利用者の安心安全を確保するため、公園遊具等の点検及び修繕による公園施設の適切な維持管理を行うものであります。

公園遊具等点検205公園、公園遊具等修繕3公園を行う予定でございます。

説明は以上でございます。

**【事務局】**

続きまして、発注公告及び入札経過について説明いたします。

資料の32ページをご覧ください。

入札方法は、事後審査型条件付一般競争入札です。

入札参加資格要件につきましては、造園工事業の許可業者であること、所在地は、市内までとし、発注業種の完成工事高は、予定価格の2分の1以上であること、同種工事施工実績は平成17年度以降、官公庁が発注した案件で、公園設備工事の施工実績を有すること。技術者要件として、現場代理人及び主任技術者の配置を求め、以上の要件により公告いたしました。

次に、入札の経過及び結果でございますが、33ページをご覧ください。

令和2年8月5日に開札を行いましたところ、2者から応札があり、開札の結果、2者共最低制限価格以上予定価格以下の範囲内の応札で、その内一番低い価格で応札した株式会社兼松造園を落札候補者としました。

その後、事後審査を行った結果、適格であったため、当該事業者を落札者に決定し、税抜き778万円で契約を締結いたしました。

説明は以上でございます。ご審議の程よろしくお願いいたします。

**【委員長】**

ありがとうございました。ただ今の説明についてご質問、ご意見等ございませんか。

それでは小寺委員お願いいたします。

**【委員】**

公園遊具等点検修繕という案件に関して、発注業種として造園工事としている理由を教えてください。

**【アセットマネジメント課】**

公園設備工事の施工実績を求めていますことから、精通している造園工事業の許可を受けていることを参加要件としました。

**【委員】**

公園遊具等点検が主だと思うのですが、遊具の点検は子供さんの命にも関わることなので、特殊な技術が必要だと思いますが、その技術を持っているというのは造園工事業の中には含まれるのですか。

**【アセットマネジメント課】**

公園施設の製造や点検につきましては、一般社会法人日本公園施設業協会が認定しております公園施設製品安全管理士、もしくは公園施設製品整備技士が行うこととなっております。公園施設に精通している業者が認定を受けていると者がいると推測されることから、造園工事業の許可を受けていることを参加資格要件としています。

**【委員】**

入札参加資格を審査した結果、適格であったというのは、そういった資格を有していたということでしょうか。

内容からすると毎年必要な点検業務ではないかと思いますが、毎年入札するのか、随意契約のように例えば遊具の会社が責任もってやってくれるというのもあるのでしょうか。

**【アセットマネジメント課】**

設置から数年間は業者さんが面倒を見てくださいますが、過去に設置したものについては、職員が3ヶ月に1回の点検をし、また、業者による点検も必要であることから、1年に1回の点検を行うため、毎年発注しております。

**【委員】**

例えば事故が発生した場合の補償は業者が請け負うのか市が請け負うのかどちらですか。

**【アセットマネジメント課】**

事故に関しては市が請け負います。

直ちに修繕を必要とするものであれば早急に行いますが、軽微な故障であれば翌年に行います。3期というのは、例えば昨年に検査して、今年予算措置をし、翌年に修繕するというローテーションです。

遊んでいる人が事故にあった場合は、市に瑕疵があると思います。

**【委員長】**

他にご意見、ご質問等いかがでしょうか。

**【委員】**

管理事務所があるような大きな公園では管理事務所で管理していると思うのですが、そのような大きな公園と今回のように市が一括発注して点検する公園とはどのような区分けになっているのですか。

**【アセットマネジメント課】**

大きな公園となりますと九華公園や播磨中央公園となります。そこには管理事務所はありますが、施設の運営管理を行っており、今回の業務は遊具の点検と修繕ですので、管理運営には含まれていません。別々とお考えください。

**【委員】**

大きな公園には管理事務所はあるが、遊具については3ヶ月に一度点検されており、修繕の依頼は市が一括してやっているということですか。



【アセットマネジメント課】

そうです。

【委員長】

他にご意見、ご質問ございませんか。

この案件については問題なしとします。

以上を持ちまして抽出案件の審議を終了いたします。

次回の審議案件の抽出は、順番により佐藤委員となります。

### (3) その他

【委員長】

それでは(3)「その他」ですが委員の皆様何かございますか。

事務局から何かありますか。

【事務局】

特にございません。

## 3 閉 会

【委員長】

ありがとうございました。それでは令和2年度第2回桑名市入札監視委員会を終了させていただきます。なお、本日の審議概要は後日、事務局でまとめさせていただきたいと思います。本日はありがとうございました。